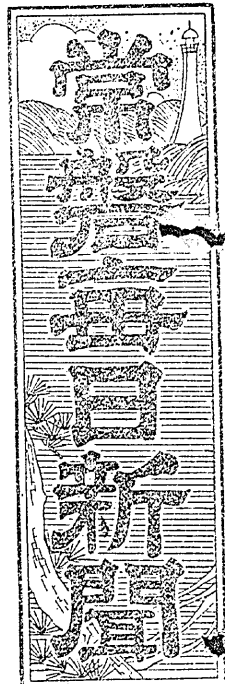


刊夕 日四月四



宗務新報 第四千三百四十四號 昭和九年五月五日 星期一 每份五分 全年一元五角 半年八角 零售每份五分 發行所 常務部 每日新聞社 印刷所 常務部 每日新聞社

念珠の智識と由來功德

眞 繼 雲 山

四、百八珠と百八煩惱
念珠の基本數たる百八珠は、百八煩惱を表示したるものであると共に、百八尊の功德を表示したるもので、これを百八三昧の功德とも申します。

煩惱とは貪、瞋、癡、慢、はち、むさぼり、怒り、愚痴の三つであるゆえ、これを三毒煩惱と申します。むさぼりも、腹立ちも、愚痴も元來人間生活には用事のないもので、左様に無用なものをはたらかざることによ

り自らの心身を傷め併せて他人や社會に迷惑を及ぼすだけであり、それを合點しつゝも貪癡の三毒から抜けきれないのは迷ふてゐるからであります。

煩惱を大づかみに區別すれば貪癡の三つになり、すが、花を見ては手折らうと思ひ、人から辱めを受けけは怒り惱むと云ふ風に事毎に萌してくる已れの心の相を仔細に眺めますならば何百何千種類に上るかばかりませぬ、佛教ではこれを八萬四千の煩惱と申します。しかし八萬四千などといふ大數だけでは據りどころがありませんので、その

煩惱を學的に分類し、統計したのが百八といふ數であります。何處からこの百八の數字を割り出しかと申しますと、小乗教と大乘教とによつて立てかたが違ひ同じ大乘教であつても學派によつて見方に相違があら

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

是非

御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店
平四・電六〇六番

内科一般
醫學博士 難波陸
平町大町新川端
電五〇二

ゼアラの自轉車
宮田自轉車 代理店

平局御用 エビスヤ自轉車店
平南町 電話六六四番

宮田自轉車九年度郵便局納め
五千二百輛

二丁目フクダヤの
雛人形大市

各産地の有名作品を集めて賑々しく陳列致しました。格安品も山積してあります。御一覽を願います

雛人形箱入 三十五錢より
御殿人形 一圓三十錢より
内裏雛 一圓二十錢より
十五人二揃 六圓五十錢より
百圓迄各種

文藝募集

から、三十六となり、これを三世に配當して百八ぼんのうと勘定いたします。

大乗佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

小乗教では八十八使の見惑と、十使の思惑と、十纏の煩惱を合計して百八煩惱といはします。前段の三毒といふのを今少し詳しく眺め、根本の煩のうが十あると數へまして、それを見惑と思惑に分けたのであります。見惑といふのは是非得失、迷悟因果の道理にまよふことで分別心が根本となります。思惑といふのは日常生活の事柄に突き當つてまよふことで、金が欲しいとか名譽が欲しいなどいふ欲が根本となります。十纏といふのは、前の根本煩のうに對して、枝末煩のうとも申し、たとへば恥を知らぬとか、罪を隠すとかいふ風に日常生活に纏りつくばんのうのことであります。

大乘佛教の見かたではさうした澤山のぼんのうといふのも元を糺せば要するに一個の分別心に歸するといはします。即ち其の分別心を開けば、眼ありて美なる形を見、耳にて美なる聲を聞くといふ風に、耳眼鼻舌身意の六根が、色聲香味觸法といふ六塵の境界に對してそれを苦しいと受け(苦受)楽しいと受け(樂受)苦樂いづれでもない(捨受)との三不同を起し、又好、惡平等の三不合を起す。つまり六つの分別心が六通りに

大勝園 電三九六番
大黒はしらは家の王
お勝 手道具は世帯王
大勝園で買った茶は
茶の間の王と客間王
父様母様おすきの茶
客のほめる茶 喜ぶ茶
平 三

有給外務社員數名募集
経験の有無、男女ヲ問ハズ奮闘家ヲ望ム
固定給ノ外旅費支給、希望者ハ履歴書持參午前中
御來所ヲ乞フ
明治生命保險株式會社
平地方募集事務所
主任 小野勝康
(改長吉)
平町字仲町二四

吸入用酸素純度 99%
モノサシ
温度計
寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番
寫真材料一式販賣致シマス

文藝募集
から、三十六となり、これを三世に配當して百八ぼんのうと勘定いたします。

雛人形大市
各産地の有名作品を集めて賑々しく陳列致しました。格安品も山積してあります。御一覽を願います

三井質店
平四・電六〇六番

難波陸
醫學博士
内科一般
平町大町新川端
電五〇二

エビスヤ自轉車店
平局御用
平南町 電話六六四番

函館市の復興に

町民の支援熱烈

同情金千圓突破か

四月一日から平町役場に提出された各區内の函館義捐金は左の如く期日切迫につれて續々納入を見せ累計八百六十八圓六十五錢に達し豫定額の九百圓に僅か三十圓内外に過ぎず此の分では千圓を突破するのではな

合格祝に

少年の純情

今四日某少年から警中入學試験に合格した祝ひとして貰つた金の中から金二圓を割いて函館市と満洲にある皇軍へ賜つて下さいと手紙を添へて平町役場青沼町長宛に送つて来たが同町長は少年の奇篤な行爲に感激して取りあげ函館と満洲へ一圓づゝ送ることになつた

玄米を持ち寄つて

青訓後援の費用に

飯野村が農村式の試み

飯野村では昨日午前八時より同村小學校講堂に於て村長伊藤淺之助氏を始め村内有力者多數臨席の下に青年訓練所後援會の發會式を舉行し藤井中佐の有益な講演あつたが同會の事業は青年訓練所入所生の勸誘及び出席督勵訓練所事業の後援其他必要と認むる事項で會員は農村だけに毎年收穫の玄米一升宛を醸出し維持費

主任教諭

警女で決定

警女の本年度各學年主任教諭は左の如く決定した

- △一年(一組)酒井英吉
- (二組)佐々木クマ(三組)岩崎利夫(四組)武田美佐子
- △二年(一組)田中金三郎(二組)相徳秀子(三組)

公有物件

代理店と協議

平町では六日午後一時から町内火災保險會社代理店主一同を招集して公有物件の保險契約打合せを行ふと

警女入學出身町村

平町、内郷、四倉が筆頭

本年度警城高等女學校に入學せる二百名の出身町村別は最高の平町が七十四名、内郷廿一名、四倉十六名等が筆頭で内譯左の如くである

平窪農會講演

村農會春季總會は来る八日午前十時から同村小學校に於て開き豫算決算報告后縣農會野村技師の農事講演がある

警女職員會議

では本日午前十一時半より

警中選手

小手調べ

水戸鐵と高月

春のシーズン地方球界の第一戦高月俱樂部對水戸鐵道俱樂部野球戦は来る八日午後一時から警中球場に於て舉行されるが高月俱樂部には警中現選手が多數メンバーに入つてゐるだけ警中野球部の小手調べといふ意味からも一般ファンから多大の興味をもつて待たれてゐる

經費充當

七七から借入

平町では昭和九年度經費充當のため金一萬五千圓を七十七銀行から借入れることになつた

平町人事

出生

△古鍛冶町八 根本邦雄氏二女佳さん

結婚

△大町八 幸太郎氏三女坂本喜久子さん(二)志賀傳吉氏(二六)

回死

△彌宜町六 酒井好吉さん(一七)

世話物情話の極粹作

浮名の辻斬音頭

作者 田邊南龍師

目下連載中の講談『銘劍秘刃録』は讀者諸君の大喝采裡に近く大團圓を告げる事になつて居りますので引續き徳川三百年を通じて最も華やかな艶物情痴の葛藤史を展開した『辻斬音頭』の題下に世話物情話として代表的權威の田邊南龍師を煩し歡樂と悲哀の交響裡に一抹のユーモラスを加へて連載します御愛讀を乞ふ……

常警毎日新聞社

平百面鏡

街の人氣

新シボレーに

十二日到着する、タクシー界待望の三四年型新シボレーは愈々来る十二日福島モーター商會平出張所を経て驛前の昭和タクシーに入車平町の街道に其姿を現はす事になつたが同車の乗心地は恰も空中を滑走する如く微動だになく殊に稀らしいアグシヨンホイルの新装置等業界は勿論愛用者間の評判素晴らしく御見得の曉は街の人氣車として好評を博すであらうと

通學服と防水マント

三丁目なかや洋服店では通學服と防水マントを豊富に取り揃へ良品を安價にて賣出し中

美味! 芳醇! 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

小店員數名募集 年齢十五才ヨリ 優遇 御希望ノ方ハ午後一時ヨリ本人御來談下サイ 平町田町一七 レストランサロン 電話三五二番

父治三郎儀病氣中の處藥石効なく三日午後十一時五分死去仕候間此段御通知申上候 追申葬送の儀は六日午後一時自宅出棺性源寺に於て佛式を以て葬儀相營可申候 昭和九年四月四日

- 副子 石山一治
- 親戚 大原榮三郎
- 總代 綠川治廣
- 友人 櫛田榮太郎
- 總代 關内正一

置時計を

景品に進呈 平停車場通り星野時計店で

倉庫の附屬建物 建設中に倒壊し

逃げ遅れた電工重傷死

▽泉村農會の椿事

石城郡泉村農會は此程驛前農業倉庫の傍らに廿坪の共同産業所を建設したが二日前午

十時半頃 モーター取付の爲め平町七丁目正金商會主人芳賀沼源太郎氏外店員芳賀沼淺見(三)酒井幸吉(七)の兩君が出張工事に着手せんとした殺那突然建物が倒潰し逃げ遅れた幸吉君は

腦底骨折の重傷を負つて直ちに同村會田、阿部兩醫師の應急手當を受け平町木村外科醫院に入院したが遂に昨日午前三時死去した

役員驚き
善後策協議
同建物は工事を急いだ結果基礎工事が軟弱であつた所へセメント瓦で屋根葺きを爲し未だ壁塗りが済まなかつたので其の重みに耐えず倒潰せるものゝ如く農會にては此の椿事に驚き恐懼の意を表し本日午後一時より役員會を開いて善後策を協議した

按摩さん表彰 石城鍼灸按摩マッサー平部會の春季總會は昨日三日警城訓官

納入成績

本年は良好

平稅務署管内三十七ヶ町村の昭和八年度田租所得稅の納期は愈々切迫したが田租

春日遅々・自動車事故頻發

幼児を...

刎飛ばし

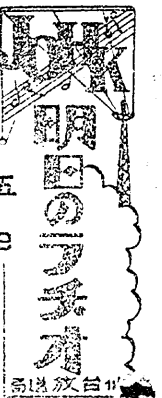
生命危篤に

三日午後三時半頃平町下河原町三二トラツク業金成國雅方運轉手豊間村沼ノ内生れ阿部義光(三)が練箱を満載したトラツクを運轉して才樋小路大通り地内を進行中突然横合から駆け出して來た同所洗濯業忠治四男篠原照夫(三)を刎飛ばし頭部に裂傷を負はしめ安齋病院で加療中であるが生命危篤

電柱と衝突

乗客も負傷

小名濱町馬目自動車部運轉手鈴木重太郎(三)は三日午



今晩の部
後六〇〇 子供の時間
お話し 鯛釣り 梶山 英二
後六、三〇 三都對局新進 勝拔將棋大手合
後七、三〇 講演 貴族院議長官舎より中繼滿洲國國務總理大臣鄭孝胥滿洲

大量出荷
米價下向
石城郡農業倉庫の俵米共同販賣は來る二日午後二時から平町田町組合倉庫に於いて行はれたが出荷俵数は勿來二百二十五俵、平六十八俵、神谷百五十二俵、渡邊二百三十五俵、合計六百八十八俵に達し近來にない大量出荷であつたが入札の結果勿來八圓五十九錢、平八圓五十一錢、神谷八圓五十錢、渡邊八圓三十九錢でそれより前日より十五錢内外の下落を示した

石山町議遂に逝く
惜まる、五十五才を一期に
重態を傳へられた平町材木町建具商町會議員石山治三郎氏は家人の手篤い看護も効なく五十五才を一期として周囲より惜まる、身を昨午午後十一時五分遂に長逝した葬儀は六日午後一時自宅出棺性源寺に於て佛式を以つて執行すると嗚呼

地質調査
兩講師來郡
仙臺東北帝大の地質及び地理學會に出席した第一高等學校講師佐々木彦一郎氏及び東北帝大地理學教室の福井英一郎氏は昨日來平山口磐女教諭の案内で湯本、四倉兩町の形成密度等を計る聚落調査を行つた

水産講習所
開所式舉行
本年度より小名濱水産試験場内に開設される縣立水産

神社境内に植樹
平町の愛林思想普及運動
同花地稻荷神社、仲間町北野神社ケヤキ、公孫樹各二宛 △月見町土面觀世音ケヤキ、公孫樹二

飯野青年總會
飯野村青年團總會は昨日午後一時より同村小學校講堂に於て開催役員改選の後今後の

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雜誌が
自由に讀める
川崎 回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

平職業紹介所發告
回人を求める方
△女中 二十才前後 尋卒 月六圓位
△出前持 二十才前後 尋卒 月五六圓
△炊事婦 三十才前後 給料面談
△女中 二十才前後 尋卒 給料面談
△回職を求める方
△事務員 十八才 商卒
△職工 二十七才 高卒
△女中 十八才 尋卒
△電氣職中 二十九才 高工卒業

三曲東京ラヂオオーケストラ 指揮 小松平五郎
後六、三〇 三都對局新進 勝拔將棋大手合花の週間 (第三日)花を語る
後七、三〇 人間の櫻 自然の櫻 理學博士 西村 眞琴
後八、〇〇 櫻理學博士 本田正次
後八、三〇 傳説の櫻 中山太郎
後九、〇〇 落語 「花見心中」柳家左樂

門專 院醫科外村木
際橋目丁六町平
〇九三話電

銘劍秘刃録

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演
山本英春 書

第九十五回

徳川家に崇る村正

悪人遂に召捕らる
同心が長らく探索に入つてゐたとすれば、之は何か證據を掴んだかも知れない。そうと知つたら早く逃げて終ふのであつた、と今更ら悔んだがもう遅い。生憎今晩は三人の師範代も居ない。そうだ、彼等は最前この鈴木重太郎の爲め連れ出されたが扱は深くも企んで三人を召捕り何事かを聞き出したかその点も分らん、憎い奴はこの鈴木といふ奴、此奴を一刀の元に斬捨て後、は高の知れた小役人斬り開いて通り抜け今一度江戸を立退かう。

と決心したる水上五太夫事溝口五左衛門ギラリ引き抜いたが、大刀は部屋へ置いて来たので持つてゐたのは短いので大いに不利益だ。
五「身に不淨の縄目を受け、る覺はない、強いて捕者を召捕らうといふなら腕づくで参れ」
重「心得たり」
重太郎十手を取つて前に進んだ。
五「小癪な奴命知らず奴」と真向より斬り下ろすとヒラリと体を變し、一、二、目



来る、この時入谷の鐵五郎も得意の棒を持つて鈴木の助勢に出た、兩人を相手にするにはどうも得物が短いので難儀だ、處へ三吉が奥からとんで来て
三「旦那様、三吉の最後の御奉公でござります、長い

刀を持つて参りました、これとお取替なさい」と言つて例の村正の一刀を抜いて渡した。
五「イヤ三吉か添けない」といひながら持つてゐる小刀を鈴木重太郎に投げ付けた。鈴木は一步退つてバチリと拂ひ落とす、その間に三吉から大刀を受取つて振彼つた、三吉が何でそんな真似をしたかと申すと、氣轉の聞いた男で小刀とは言へ満足な刀を持たして置いては鈴木が難儀をする、若しも怪儀でもする様な事でもあつてはならんと思つたから村正の目釘を抜いて紙をは

さんで真ぐには抜けないが二三度振り廻す内には、抜け出すやうにして渡した、そうとは知らないで水上が小刀をはなし、大刀を振り被つてこれさへあればどんな働きでも出来ると、勢ひ込んで斬、ろすのを重太

郎体を變して突け入らうとする。さはさせせじと一足下つて又も振り下すと、ボンと中身がとんでしまつた、五太夫がハッと思ふところを棒の上手は鐵五郎がバツと足を拂つたから、ドンと前へ倒れる處を、すかさずとびかつた重太郎が、のしかつて片手に首すじを押へ片手に小刀を取つて逆返した、跳ね返そうとしたけれど、力と術を持つて押へられたのだからどうすることも出来ない。「ソレツ」といふので鐵五郎と三吉が手傳つて高小手に縛めた、その時五太夫が初めて三吉も矢張り問者だつたといふ事に氣が付き、バリ／＼歯を嚙んで口惜しがつた、大勢とり手も出張してゐたが重太郎と鐵五郎と三吉の三人で難なく召捕つてしまつた。與力の太田三之丞といふ人大きに鈴木の働を賞美いたし早速北町奉行所へ引き立てました、そこで翌日井戸對馬守殿お取り調へに相成る中根源太郎はその席へ出ることは出来ないが、次の間でお調の様子を見物して居ります、調べの模様は詳しく申上げた處で興味もありませんが、五太夫を始め、白旗、本多、横澤の三人も繩付で引かれてゐる、證人として由松同じく父の惣兵衛を元に惣兵衛の處に奉公をしてゐた定吉といふ男、これは惣兵衛の女房は水上の道場へつかれて行つた時に跡を尾けて行つた見届

けて来た忠義な男で當時麻布の一の橋で小さいながら下駄屋の店を開いて一軒の主人になつてゐる、それも證人として今日出て参りました、既に師範代三人は吟味與力の下調べがあつた時に白状をしてゐるので、水上五太夫いくら強情を張つたところで下駄屋の女房殺しの一件は言ひ抜けが出来ない、そこで五太夫悪い奴だが流石旗本の家に生れた男も逃れることが出来な

白状してしまはふと覺悟した。

花柳病科 小兒科 内科 藤沼醫院

町番七〇五 電話 平電 入院應需

外科 婦人科 井坂醫院

町田町平 電話 九五五番

かまぼこ 製造
お惣菜用 さつま揚 吉原揚
平町一丁目
電話一四一

三月雛人形茶道類 特價大賣出し
例年之通り人形及御道具類並に高銀御〇等豊富に取揃へ陳列いたしました、當店は元來御客様本意主義を以て大勉強いたしました。
是非御用命の程御待りました。
平町三丁目日本通り 落花生問屋 加藤商店

◎御家庭として是非御用意下さい
熱い火や湯でヤケドなされた時直ぐツケますればヒブクレにならずなほります
キリ印太乙膏があれば安心です、お試用見本無料で差し上げますからドゥツ御遠慮なくいらして下さい。殊にクサにはモットモ良く二、三回ツケればキレイに治ります。
キリ印 ヤケド、キリキズ、クサ、はだのアレ、太乙膏 ヒビ、あかざれ、シモヤケ、たぐれ
平町古銀治町一〇 専賣店 阿康藥舗 電話四四番